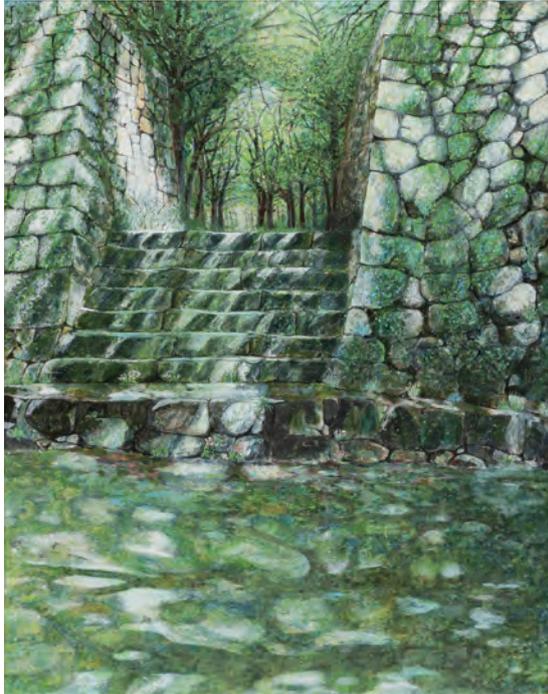


津市長賞



新緑の木漏れ日(埋門)

田所 妙子

津市教育委員会教育長賞



歓び 河村 セツ子

津市議会議長賞



せせらぎ

西沢 勇吉

岡田文化財団賞



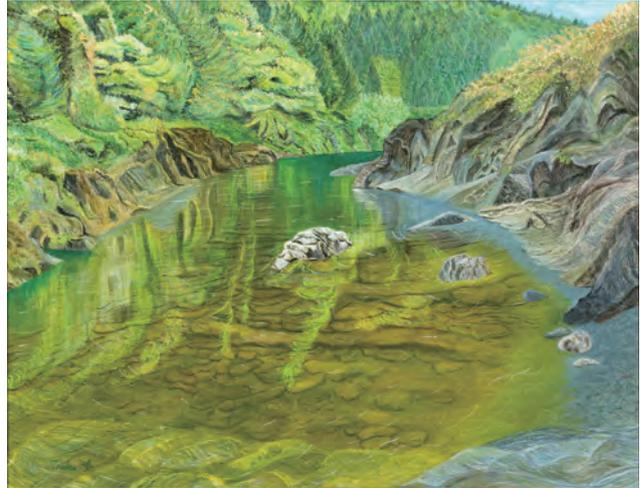
思春期 飯田 彩音

津市長賞



梅とメジロと青空と  
飯田 浩二

津市教育委員会教育長賞



清流櫛田川  
井上 妙子

津市議会議長賞



林に囲まれた一軒家  
福島 勉

岡田文化財団賞



ドゥブロウニクの路地  
中村 成代

洋画審査評

昨年度と比べ出品数が減ったものの、本年度もレベルの高い出品作が多く、日頃から絵画に真剣に取り組んでいる熱意を感じました。

身近な題材からユニークな表現まで、今後とも皆様楽しんで制作されることを、大いに期待しております。

津市長賞



後期高齢85才  
大橋 盛男

津市教育委員会教育長賞



友人の顔「嵐」  
庄村 直哉

津市議会議長賞



風に吹かれて  
西井 明

岡田文化財団賞



奏  
谷川 成美

彫刻審査評

本年度は出品作品が増えて良い傾向だと思いました。木彫が多いですが、それぞれ個性があり、楽しく審査させて頂きました。出品された方々の年齢は17才～85才と幅広く、それぞれの方の想いが良く伝わるような、好感がもてる作品ばかりでした。今回、木彫作品が多かったという事もあり、次回は又異なった素材を使った作品の出品も期待したいと思います。

作品を作る楽しさを、これからも是非持ち続けて頂ければ幸いです。

津市長賞



四季の詩  
倉田 美道

津市教育委員会教育長賞



恵比寿大黒瓢  
辻 克己

津市議会議長賞



白萩・天目釉壺  
篠田 哲

岡田文化財団賞



システマティック  
後藤 愛

美術工芸審査評

工芸は、手業ものである。それだけに素材にこだわり生かせる造形が大切であると思う。22点の応募のうち、陶芸を中心にいろいろな素材があった。まず入選作品を選び、その中から技術・構成・デザインなどいろいろな角度から審査員で話し合い入賞作品を決定した。今回残念ながら賞に入らなかった作品にも可能性を感じる良いものがあり、今後ますます優れた工芸作品、意欲のある作品が生みだされることが期待される。

津市長賞



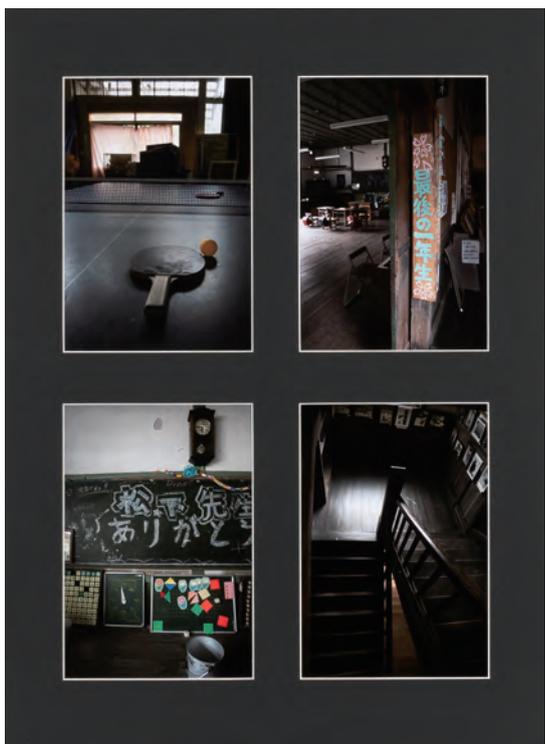
勝利の雄叫び 笠井 秀和

岡田文化財団賞



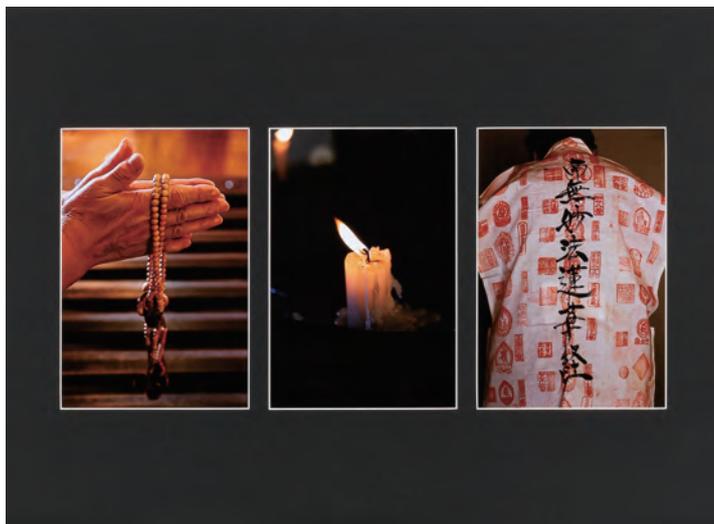
なかよし姉弟  
福山 榮次

津市議会議長賞



追憶 古田 一見

津市教育委員会教育長賞



祈り 池山 時雄

写真審査評

応募点数は昨年に比べ減少しましたが、上位作品は作者の意図が伝わる作品が残り、審査に苦慮しました。

市長賞の作品は、泥んこ祭りでの楽しげなお母さんの笑顔を捉えた素晴らしい作品です。

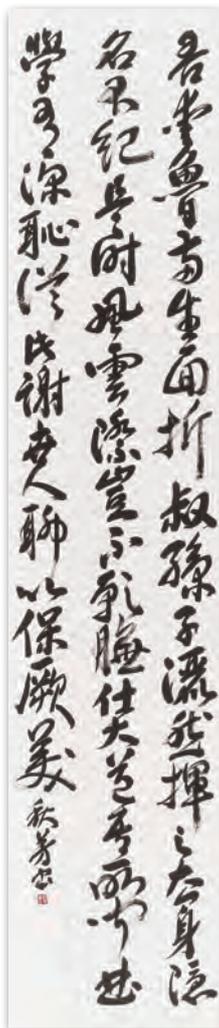
議長賞の作品は4枚をまとめた組写真で、廃校になった学校の思い出が伝わる空気感ある作品です。教育長賞の作品は、巡礼の想いをスポット的に絞り、無心の祈りを表現しています。

津市長賞



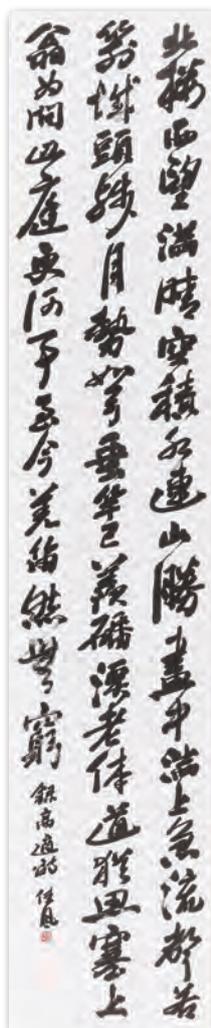
杜審言の詩  
中西 五十鈴

津市議会議長賞



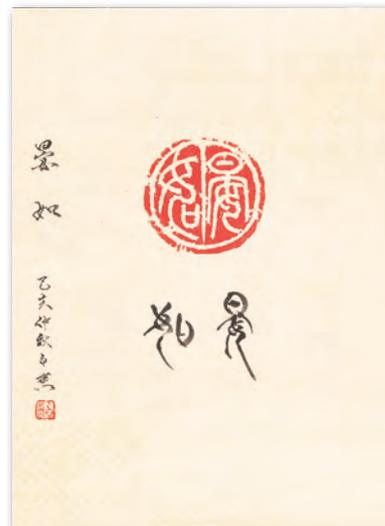
高攀龍の詩  
竹尾 秋芳

津市教育委員会教育長賞



高適詩  
武田 佳風

岡田文化財団賞



晏 如  
吉田 白燕

小学生から高齢者と幅広い年代の方々からの出品をいただき、受賞作品の中には90才の方もみえたことは大変喜ばしいことであり、今後の市美術展の発展に大きな希望を持ちました。

それぞれの素晴らしい力作の中で、本年度は篆刻の作品の増加もあり、見ごたえのある作品展となりました。また、若年層にも微笑ましい作品があったことを付記します。